

## (公財)新世代研究所 2015 年度事業計画

### 事業及び予算方針

1. 事業及び予算の策定にあたって、寄附金額を 1,500 万円とする。
2. 寄付金の増額分 500 万円は ATI 研究助成の助成金に充当する。
3. 上記 ATI 研究助成の増額分を除き、2014 年度並みの事業規模とする。
4. 特定資産を取崩し(金額 1,500 万円)、公益事業費に充当する。

### 1. 研究事業

#### (1)研究会—ナノサイエンスの進展—

第Ⅷ期(2015-2017 年度)として 5 研究会を発足させ、初年度の活動を推進する。

- ①界面ナノ科学研究会 (委員長 一杉太郎/東北大学 WPI-AIMR 准教授)
- ②スピントロニクス研究会 (委員長 大谷義近/東京大学物性研究所 教授)
- ③バイオ単分子研究会 (委員長 西野吉則/北海道大学電子科学研究所 教授)
- ④ナノカーボン研究会 (委員長 片浦弘道/産業技術総合研究所 主席研究員)
- ⑤水和ナノ構造研究会 (委員長 日下勝弘/茨城大学フロンティア応用原子科学研究センター 准教授)

\*5 研究会以外に内外からの要請により、臨時の小研究会も検討する。

\*特別企画「5 年後の科学技術」懇話会を開催する。

\*ATI-SII 交流会を開催する。

#### (2)合同研究会—異分野融合の促進—

第 10 回を秋季に行う。

#### (3)ATI 国際フォーラム

財団内からの要請を審議し、国際会議の共催、後援等を行う。

### 2. ATI 研究助成—新世代を担う若手研究者の育成—

- (1)新しい研究領域を切り拓く萌芽的研究を行う 35 歳以下の若手研究者への研究助成事業を継続する。  
助成金総額：約 1000 万円 (100 万円/件×10 件程度)
- (2)過去 3 年に採択された者を対象として、優れた成果をあげた 2 名程度に ATI 研究奨励賞を授与する。

### 3. ATI 公開フォーラム—最新の科学技術の話題提供—

第 38 回を秋季に開催する。

### 4. 活動成果の公開・発信

- (1)研究報告会の開催および研究報告書の刊行：2014 年度の研究会活動報告
- (2)ATI 公開フォーラム講演録の刊行
- (3)ATI ニュースの刊行

年間行事の概略日程

月	行事	月	行事
4月	研究会委員長懇談会 (23日) 監事会 (14日) ATI ニュース第18号発行	10月	ATI ニュース第19号発行
5月	第9回理事会 (15日) 「5年後の科学技術」懇話会 (20日)	11月	合同研究会
6月	第5回評議員会 (1日) 研究報告会/ATI 研究奨励賞授与式 (ATI 国際フォーラム NT15 6/29-7/3)	12月	ATI 公開フォーラム ATI 研究奨励賞公募
7月	ATI 研究助成公募	1月	
8月	企画委員会	2月	企画委員会
9月	ATI 研究助成選考委員会	3月	ATI ニュース第20号発行 第10回理事会